

# 総合調整会議（2017. 1. 5）

○日時：平成29年1月5日（木） 午前8時40分～午前9時10分

○場所：栗東市役所3階談話室

○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

## <会議内容>

### 1. 市長の指示事項

#### 市長からの指示

- ・保育園の入園手続きが今年から変更されたことにより、保護者からの問い合わせ等が多く寄せられていると聞いており、状況の報告を行うこと。また、待機児童対策について、解消に向けて課題の整理を行い、予算や人員の確保等の方策を講じること。
- ・新年度予算編成も大詰めを迎えているが、市長査定に向けて各部における重点に取り組む事業等の説明を行い、対応していくこと。
- ・野洲川河川敷の管理用道路の整備と占用について、琵琶湖河川事務所から野洲市と調整を図るよう依頼を受けている。状況を確認し、適切に対応すること。

### 2. 審議事項

#### 【案件名】第二次栗東市緑の基本計画（案）について

→ 都市計画課長から説明

- ・当計画については、本市上位計画の改定ならびに社会情勢の変化から、第一次計画を平成27年度からの2ヵ年で見直しを実施する。
- ・都市緑地法第4条に基づき策定する「緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画」であり、都市公園等の施設緑地の整備方針から民有地の緑化、自然環境の保全を進めていく市民・事業者・市の取り組み方針として、緑の基本計画を定めるものである。
- ・計画策定に至る経過と今後の予定については、別紙のとおりである。2月1日から22日の期間で、パブリックコメントを実施する予定である。

[市民部長]

- ・8ページの緑の整備量について、都市公園と都市公園等の実績値は目標値に対して少ない面積であるが、緑地総計については、面積が多くなっている。都市公園と都市公園等を積み上げた数値であるならば、整合しておく必要がある。

[都市計画課長]

- ・再度確認する。

[副市長]

- ・人口一人あたりの都市公園の面積について、国の目標水準はどれくらいなのか。

[都市計画課長]

- ・基幹公園の緑地面積の場合は、一人当たり国は8.5㎡、県は6.7㎡である。それと比較すると、本市は低い結果となっている。近隣他市と比較すると、草津市と守山市は琵琶湖岸に多くの公園があり、野洲市では希望が丘公園という大きな公園が所在している。滋賀県内でも、琵琶湖岸周辺の緑地公園が整備されており、一概に比較できない。

**区分：決定**

### 3. 閉会

#### 副市長からの挨拶

- ・年度末に向けて、予算の執行状況や事務の進捗状況などを確認し、進捗が図れるよう適切に対応すること。

以上